

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
チャイルドウィッシュくぼ		令和8年 2月 10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	6			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・学習スペースと運動スペースを分けることができている。 ・利用者様に整理整頓を身につけられるようお声かけしている。	・動線を意識し、子ども達に分かりやすい配慮はできている。今後は遊具などの配置についてより最適な箇所を検討するなどしていきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・毎日清掃を行い、常に清潔に過ごせるよう環境整備を行っている。 ・子ども達自身で担当を決め、清掃作業を行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・相談室を用意し、利用者様がいつでも入室できるようにしており、落ち着いて過せる場所を設けている。また、個別対応の際には有効活用できている。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・毎朝 3 0 分～6 0 分程度、ミーティングを行っており、目標や支援の方向性などのすり合わせを行っている。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・毎朝 3 0 分～6 0 分程度、ミーティングを行っており、共有事項の確認や、意見の発信ができる環境になっている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・オンラインの研修会に参加している。 ・月ごとに研修スケジュールが設けられ、計画的に実施できている。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・児童発達支援管理責任者だけでなく、支援に関わっている従業者全員の意見を聞き、計画書を作成している。従業者それぞれの意見が活かされるような話し合いができている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・電子化され、職員間での共有が行いやすいようになっている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・毎月、職員間で意見を出し合い、活動のプログラムを作成している。	

適切な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢の利用者様でも楽しんで参加して頂けるよう工夫している。 ・職員それぞれの得意な分野を活かして毎月初めて行う活動を取り入れている。 ・同じプログラムであっても次回から難易度をあげるなどして、飽きさせない工夫を行っている。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			・集団活動をメインとしながらも、必要に応じて個別対応を行っている。集団活動に参加しにくい利用者様が輪の中に入りやすい支援を心掛けていきたい。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日ミーティングの時間をとり、協力できる体制を整えている。 ・毎日の定例ミーティングで活動の内容や役割分担について話し合いを行っている。職員間の連携を大切にしている。 	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・支援終了後の実施は難しいが、打ち合わせは職員全員が意見を出し合える場となっており、次回の活動にどう活かすかを検討している。 	・支援終了後に送迎対応があり、勤務時間外となるため翌日の午前中に打ち合わせを必ず行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・療育支援システムを導入しており、電子媒体で記録を残している。気になったことがあれば、詳細にまとめる工夫を行っている。 	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・支援者は利用者様が自分で考え、自分で行動できるようお声かけを行っている。 ・余暇時間では、どのように過ごすかをご本人様が選択できるようにしており、自主的に活動できる環境を整備している。 	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3		・令和7年6月から開所したため、学校を卒業した利用者が不在となっていますが、今後必要に応じて情報提供を行って参ります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターを利用している児童について、支援会議などで助言を頂くことができています。 	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・公園や公共施設へ外出し、地域の子ども達との関わりを持つことができています。 	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1		・今のところ自立支援協議会への参加実績はございません。来年度から積極的参加を目指していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時の対面、お電話や公式ラインを通じて、事業所での生活の様子などをお伝えし情報共有を行っている。 ・必要に応じて個別懇談の時間を設けている。 	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2		・今年度中に保護者会の開催を予定しており、ペアレントトレーニングの機会を設けたい。

保 護 者 へ の 説 明 等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時に担当者が時間をかけ丁寧に説明している。 ・個別懇談にて保護者様へ説明を行っている。 	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	1	5		・今年度中に保護者会の開催を予定している。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様から苦情や相談があった際はすぐに話し合いの場を設け、解決に向けて迅速に対応している。状況に応じて関係機関とも情報共有を図り迅速な対応を心掛けている。 	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・SNS（主にInstagram）を更新しており、事業所での活動の様子などを発信している。 ・事業所のイベントや活動をまとめ毎月お渡ししている。 	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報が記載されている書類は、鍵付きのキャビネットに保管し持ち出されないように管理している。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
非 常 時 等 の 対 応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所で地域の方々向けの行事は開催できていないが、地域の清掃活動などを実施している。地域にある施設や企業を見学させて頂いたり、祭りなどの伝統行事に参加するなど地域との繋がりを大切にしている。 	
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に防災訓練を実施している。 	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・医師による指示書の提示は受けていないが、職員間で周知徹底を行い、対象を除去する対応を行っている。 	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の打ち合わせと月に一度の職員会議にてヒヤリハットの共有、改善に向けた取り組みを行っている。 	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		<ul style="list-style-type: none"> ・適切なタイミングで研修会を実施している。 ・利用者様への対応や接し方について支援者間と共有し、過度な注意や不適切な関わり方となっていないかを相互にチェックしている。 	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6			

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュくほ

公表日 令和8年 2月 10日

利用児童数

20名

回収数

17名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	4		1	・一日の利用人数がわからないのでどちらとも言えない。	・ご説明不足で大変申し訳ございません。当事業所は10名定員での運営を行っております。三重県の基準では利用定員一人あたり3平方メートル以上の面積が必要となりますが、当事業所は1階遊戯室のみで一人あたり約6平方メートルでございます。2階学習室と相談室を含めると一人あたり10平方メートルを超え、ご利用者様にはゆったりとしたスペースの中で過ごして頂くことができております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14			3		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2		5	・バリアフリーではないが、事業所が増えたことで、適性によって住みわけがされたように感じる。	・ご意見ありがとうございます。完全なバリアフリー化は建屋の構造上難しいところがございますが、階段に手すりを設置するなどして安全面への配慮を行っております。また、当法人での2事業所運営についてご理解くださりありがとうございます。利用者様一人ひとりの特性やニーズに合った事業所をお選び頂けるよう、更なる事業展開も視野に今後も邁進していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2		1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	3				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16			1		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1		1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	2	2	5		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	4	2	4		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	14	3				

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1		1		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12	2		3		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	7	3	4		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16			1	・しっかりとされていてとても満足しています。	・ご利用者様、ご家族様との意思疎通や情報伝達についてお褒めの言葉を頂き励みになります。今後も職員のスキルアップを図り、質の高い支援を目指して研鑽して参ります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14			3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			5		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1		
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	1	1	1		
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	6	1	1	・楽しみにしている時と、そうでない時があります。	・貴重なご意見を頂戴しありがとうございます。毎日楽しく通所して頂けるようご利用者様一人ひとりの特性やニーズに合わせた支援を行えるよう尽力していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	1			・いつもよくして頂き、とても満足しています。ありがとうございます。	・嬉しいお言葉をかけてくださり職員冥利に尽きます。日頃から当事業所の支援にご理解とご協力を賜り改めて感謝申し上げます。甘んじることなく、より良い支援を目指して取り組んで参ります。